

科目名	森林科学	単位数	2 単位	学科・学年	森林総合科 1 年
使用教科書	森林科学（実教出版）		副教材等	伐木造材作業者必携	
学習目標	<p>森林の育成、保全と木材の生産に必要な知識や技術の習得を目標とします。また、森林の役割や生態について理解し、森林の保全と利用を図る能力と態度を身につけます。</p> <p>学校林や地域の森林などの具体的な事例を通して、我が国の森林及び森林管理の現状と森林の多面的機能について学習します。また、森林は有機物を大量に生産し蓄積するとともに、地球環境における物質循環と生物の多様性を維持する上で大きな役割を果たしていることを理解することを目標とします。</p> <p>森林の植生分布と気候との関係を理解し、森林生態系における動植物などの構成、水や二酸化炭素などの物質循環及び遷移に関する知識の習得を目標とします。</p>				
学習評価	○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。				
	①関心・意欲・態度	森林の役割や生態について関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付けている。			
	②思考・判断・表現	現代の森林が抱える問題を理解したうえで、解決策を考え出すことができる。			
	③技能	樹木の名前を覚え、森林の状態を正しく評価することができる。また、樹木標本の作製方法やチェーンソーの取り扱いなどの技能を身に付けている。			
	④知識・理解	森林を構成する個々の要素について正しく理解し、森林の概念を身に付けている。			
		評価方法\観点	①	②	③
学習状況観察		◎		◎	
ワークシート		○	○	○	○
課題レポート			◎	◎	
ペーパーテスト			○	○	○
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					
履修上の注意	<p>森林総合科の1年生全員が履修する科目です。</p> <p>チェーンソー作業の安全ナビ（伐木造材作業者）を副教材として購入します。</p> <p>9月の演習林実習にて、樹木を採取して樹木標本の作製をします。約40種類の標本を作りますので、新聞紙2カ月分と、画用紙等その他必要な購入物品につきましては、その都度指示します。</p> <p>標本提出は、全員提出です。評価に大きく関わってきますので、頑張って取り組みましょう！</p>				

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1	4	第1章 森林の役割 第1節 森林の多面的機能 第1 森林とは	6	森林の機能は、多くの機能を持っていることが最大の特徴なので、それらの機能が複合的に発揮されることで、総合的に大きな効果があることを学習します。	4つの観点(①関心・意欲・態度 ②思考・判断・表現 ③技能 ④知識・理解)から定期考査及び授業への参加姿勢を総合的に評価します。
	5	第2 森林の多面的機能 第3 多面的機能の総合発揮			
	6	第2節 森林管理の意義 第1 持続可能な森林管理	12	森林の多面的機能を維持し、森林を保全し利用するためには、森林の健全性と活力の維持を図る森林管理が必要であり、森林の育成、保全と利用における課題について考えられる力を身につけます。	
	7	第2 森林認証制度 第3 育林技術			
	7	第4 育林の役割 第5 育林の課題と新しい方向			
2・3	9	樹木標本の作製	16	演習林実習において林内の樹木を採取し、樹木標本を作成します。	樹木標本40種類提出
	10	第2章 森林の生態 第1節 森林の生態と分布 第1 生態系	4	森林が地球上の植物生態系の中で最大のバイオマスをもつことを理解し、森林生態系ごとの樹種別割合、植物・動物・菌類や微生物の相互関係及び水や炭素などの物質循環に関する知識を習得する	
	11	第2 気候と植生 第3 日本の自然環境と植物群系の分布	4	森林植生の分布と緯度や標高に伴う気候の違いを理解します。	
	11	第4 植物群落の遷移	4		
12	1	伐木造材作業者必携 第1編 伐木作業に関する知識	10	安全に伐木造材作業を行うための、基本的な事項を習得します。	4つの観点(①関心・意欲・態度 ②思考・判断・表現 ③技能 ④知識・理解)から定期考査及び授業への参加姿勢を総合的に評価します。
	2	第2編 チェーンソーに関する知識	10	チェーンソー等機械器具の取扱い方法を理解し、正しく取り扱いができることを目標とします。	